

受精卵移植技術の向上を目指して技術指導

京都府家畜人工授精師協会主催の受精卵移植研修会が、1月28日に碓高原牧場で開催され、当センター職員が講師を務めました。今回は、8名の家畜人工授精師が参加し、最新型移植器を用いた移植方法の研修などを行いました。

実技研修では、ベテラン授精師の指導のもと、ホルモン処理により性周期を同期化した牧場の牛9頭に受精卵の移植を行い、府内各地で活躍する授精師の技術向上を図る貴重な機会となりました。



ベテラン授精師が実演しながらポイントを説明